

市長あいさつ

令和7年11月21日開催の令和7年太宰府市議会第4回定例会において、
楠田市長が市長としての2期8年に加え、親子二代50年の政治家としての
歩みを振り返り、最終演説を行いました。全文を掲載します。

ただいま議長の許可をいただき
きましたので、私の市長任期最
終の定例会の閉会にあたり、こ
れまでの2期8年さらには政治
家生活や人生も振り返りながら
最後の挨拶をさせていただきます
と思います。

まずもちまして、市長選市議
選を間近に控えた本定例会も、
17日間に及ぶ会期を通じ慎重審
議のうえ本日をもって関係案件
23件を原案どおり可決賜わりま
したことに對し、厚く御礼申し
上げます。

投票票まで既に1か月を切り
ました。選挙に挑まれる方々
におかれましては必ずやまたこの
議場に戻られますようご祈念申
し上げます。そして勇退される
皆様、今まで本当にお疲れ様で

ございました。

釈迦に説法ではありますが、
選挙の世界は勝ち負けがはつき
り出る世界です。父も二回私も
三回落選しました。とは言え昔
と違い命までは取られません。
結果に関わらずこれからもよろ
しく願います。

そして振り返りますと、私の
在任中の40回を超える議会にお
ける約700の議案全てについ
て可決承認いただいたことにな
ります。これまでの議員各位の
ご理解ご協力に對し心より御礼
申し上げます。

またその一方で、少なからず
私の失礼な態度や発言などが
あったかも知れません。これは
市民の皆さまや職員諸氏に對し
ても共通することです。一生懸

命さからとは言えこの際に改め
てお詫び申し上げます。

さて市長2期8年の歩みであ
りますが、国政で三度落選し一
度は引退を覚悟した私を政治の
世界に呼び戻していただいた太
宰府市民の皆さまのお役に立ち
たい少しでも恩返しをしたい一
心でありました。

幼き日より父の背中に学んだ
世の為人の為、次代を担う子ど
もたちの為にという政治家哲学
人生哲学を実践することで、未
曽有の混乱からの脱却を果たし
だざいふの底力を引き出せるよ
う全力を注ぎました。

この最低限の使命は、先程触
れました全議案の可決や長年の
懸案だった中学校完全給食の実
現、市民意識調査や各種ランキ

くされた父を見た21歳の夜、ど
のシーンもいまだに鮮明に記憶
に残っています。

一方で、多くのものを失いも
しました。もっと出来ることは
なかったものかと今でも自らを
責める毎日です。そうした思い
もあり、この度の市長退任を機
に政治の世界から一旦距離を置
こうと考えています。

これまでお世話になった全て
の方々に心より御礼を申し上
げ、愛する郷土だざいふのさら
なる発展と皆さまのご健勝ご多
幸、そして次代を担う子どもた
ちの限らない飛躍を祈念し私の
最後の挨拶と致します。

改めまして、今まで本当にお
世話になりました。実力は足ら
なかったかも知れませんが、私
なりにとにかく一生懸命、持ち
うる力を出し切った8年間であ
りました。最後までご清聴あり
がとうございました。

それでもなおここまで続けて
来られましたのは、まさしく政
治家としての生命を拾っても
らった市民の皆さまのご期待に
応えるためには2期8年は何と
か務めなければならぬと思
いからでありました。

そしてその総仕上げとして、
8歳の朝、落選し引退を余儀な



令和4年1月28日
楠田市長、2期目就任式



令和4年1月28日
楠田市長、2期目初登庁



平成30年1月29日
楠田市長、1期目初登庁



最終演説をする楠田市長

ングの急伸、自立持続可能性自
治体認定などで一定果たせたの
ではと考えております。

2期8年では短い、50歳はま
だ若いので続けてほしいとの有
り難い言葉ややり残したこと
があるのではとの厳しいご指摘
もありましたが、私にとっては
むしろ逆であり8年何とか続け
られたとの思いです。

日本の総理でも8年連続で務
めた人は憲政史上いまだおりま
せんし、アメリカの大統領も2
期8年しか務められないように